

ギシギシを防除しましょう

ギシギシは、1株で平均1万粒の種子をつける繁殖力旺盛な雑草です。富士ヶ嶺の牧草地では未熟堆肥散布及び牛糞からギシギシの種子が蒔かれて年々繁殖し、牧草の収量減収やサイレージ品質の低下につながっています。



(ギシギシの繁茂した富士ヶ嶺地区の草地)

ギシギシの防除方法は手作業での抜根では根が深いため、労力的に厳しく、種をつける前に牧草と一緒に刈り取る方法もありますが、サイレージの品質不良や牛の嗜好性も悪く、ギシギシの絶対量も少なくなりません。

そこで有効な防除の方法として最終番草刈り取り後、放牧終了後に有効な除草剤としてバンベルD及びハーモニーを散布することで、牧草地をギシギシから守ることができます。

使用量

バンベルD 75～100ml／10a ハーモニー 0.5～5g／10a

注意点

- ・マメ科牧草（クローバー、アルファルファ等）に薬害が生じるので、マメ科優先草地での使用は避けてください。
- ・バンベルDは散布後30日、ハーモニーは散布後21日以降、採草、放牧行ってください。

散布方法

薬剤を少量で抑えるため牧草地全体ではなく、ギシギシだけにアプローチできるスポット散布が有効です。

生育期のギシギシに対して根まで枯らすすぐれた除草効果を発揮します

山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166 FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868